



令和4年（2022）9月1日 No.5

教育長だより

教育長だよりのデザインをリニューアル！

児童・生徒が活用しているデザインツール「canva」を活用して、今月号から教育長だよりのデザインをリニューアルしました。

リニューアルの目的は、2点あります。

- ①デザインによって、より読みやすい教育長だよりを目指すこと
- ②子どもたちと同じツールを使って、自分自身がICTを活用することの面白さや難しさを体験すること

これからも、子どもたちに負けないように新たなICTのツールに挑戦し、使い方を工夫しながら、教育に関する情報を、楽しく、分かりやすく発信していきますのでよろしくお願いします！

☆ 2学期が始まりました

市内小・中学校では8月25日から、幼稚園は9月1日から新学期が始まり、子どもたちの笑顔と元気な声が戻ってきました。

夏期休業期間中、保護者や地域の皆様方には、子どもたちの見守りや通学路の安全点検、環境整備、体験活動やお祭りなど様々なイベントの開催に、ご支援、ご協力をいただきありがとうございました。引き続き2学期も、よろしくお願いします。



8/6 南二小「はばたき夏祭り」 8/19「南小サマースクール」

生駒市教育委員会事務局
生駒市東新町8番38号
0743-74-1111(代)
文責 原井葉子

今月のnote



【市内9つの小学校 & 異学年で実施】

『2011年3月11日』と『今』を繋ぐ防災教育

7月15日に、市内の9小学校と福島県の被災地をオンラインでつないで実施した合同防災教育の内容や、子どもたちの感想などを紹介しています。

[こちらをクリック](#)

<https://ikomacity-edu.note.jp/n/nf4cfde02eb3b>

お知らせ

本市キャリア教育プランナーの尾崎えり子さんが、NHK番組「サラメン」に取り上げられます。学校で給食を食べる場面も！9月4日（日）午前8時から放送です。

☆「市内中学校生徒会交流会」を開催

8月10日、生駒市コミュニティセンターで、市内中学校の生徒会代表者が集まって、交流会を行いました。昨年度実施した「スマホサミット2021」で、「他の学校の様子を知りたい」、「情報交換や交流ができる機会を作してほしい」という参加者の要望が実現したものです。

オンラインでの参加も含めて3~4人のグループに分かれ、スマホサミット後の取組、制服や校則の状況、これから生徒会として取り組んでいきたいことなど、活発に情報交換や意見交流をしていました。また、生徒会の活動を進めていく中での、思いや悩みに共感し合う場面もありました。

どのグループの話し合いでも、学校生活を良くしていくために生徒会としてどうすればよいか、しっかりと自分の考えをもって活動していることが伝わってきて、傍で話を聞いていて胸が熱くなりました。これからも、みなさんの活躍を応援しています！



☆ 熱中症予防対策研修会を開催

8月16日、北コミュニティセンターで、「生駒市熱中症予防対策研修会」を実施しました。6年前当時、中学1年生の生徒さんが、部活動の最中に熱中症により倒れ、かけがえのない命を落とされました。市では、この事故が起こった8月16日を「安全を確認する日」とし、毎年、各校での熱中症等安全に関する点検や、部活動の指導・運営を話し合う「中学校部活動顧問代表者会議」を実施するとともに、市内全ての園・学校の教職員や保護者を対象に、熱中症についての正しい知識や予防策を知るための研修会を継続して開催しています。

今回は、事故調査委員をしていただいた大阪国際大学人間科学部の井上芳光名誉教授に、子どもが汗をかく特性と熱中症の関係から、熱中症予防と救急処置についてお話しいただきました。

二度とこのような事故が起こらないように、事故を風化させることなく、再発防止に向けて、園・学校での生活や保育・教育活動、部活指導での予防対策に努めていきたいと考えています。

☆ 全国学力・学習状況調査の結果から

今年度、5月に実施された全国学力・学習状況調査における生駒市の調査結果の分析、課題改善に向けての取組等をまとめ、公表しています。[こちらをクリック](#)

https://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/0000004/4287/220830_gakuchokakka.pdf

本市は、小・中学校ともに学力面において、全国的にみてもかなり高い水準にあります。

一方で、質問紙調査では、自ら考え創造する力や意見を出し合い解決する力に課題があります。また、本市が課題としてきた「自己肯定感」の項目では、小・中学校とも昨年度より5ポイント上昇し、改善が見られました。引き続き、キャリア教育や心の教育を通して、子どもたちの生きる力を育てていきたいと思えます。各学校でも、自校の調査結果を分析、共有し、授業改善や環境整備、研修等、市教育委員会と連携を図りながら、課題の改善に努めてまいります。